

A stylized globe in the top left corner, rendered in a light green color with white grid lines. Scattered across the background are various 3D geometric shapes, primarily cubes and crosses, in shades of green and yellow. Some of these shapes are larger and more complex, resembling molecular structures or crystalline forms. The overall aesthetic is clean and modern, with a focus on geometric and environmental themes.

人と地球にプラスを届ける。

第70期
中間報告書

2025.4.1 ▶▶ 2025.9.30



田中化学研究所



株式会社田中化学研究所
代表取締役 社長執行役員

紺藤 哲志

平素より格別のご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

当社の第70期中間期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の事業の概況及び決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年11月

事業の概況

当中間会計期間において、二次電池業界は各国の補助金の縮小や米国の政策変更により脱炭素化の流れが鈍化し、特にBEV（バッテリー電気自動車）の需要拡大が停滞する局面に入っております。

このような市場環境の変化に加え、主要顧客による増産時期の遅延により当社の販売量は大きく減少しました。さらに、製品構成の変化に加え、各原材料資材の高騰、労務費やエネルギーコストの上昇等も重なり、当社の事業環境は一層厳しさを増しております。

かかる状況下、当社では役員報酬の減額を含む労務費の見直しなど、コスト削減施策を実施するとともに、前期に評価損を計上した棚卸資産の一部売却による収

益改善に努めましたが、業績面では依然として厳しい状況が続いております。

以上の結果、売上高16,156百万円（前年同期比14.0%減）、営業利益177百万円（前年同期比83.9%減）、経常利益46百万円（前年同期比95.6%減）、中間純利益は32百万円（前年同期比97.0%減）となりました。

主要な製品用途別の販売数量の概況は以下のとおりです。なお、当社は二次電池事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておりません。

〔リチウムイオン電池向け製品〕

前年同期比で17.9%の減少となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- ・車載用途（割合99%）は、顧客ごとの販売数量の増減の影響により、前年同期比で16.5%の減少となりました。

（ご参考）

（ニッケル国際相場：円換算）

（単位：円/kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2026年3月期	2,209	2,228	—	—
2025年3月期	2,885	2,446	2,454	2,391

（コバルト国際相場：円換算）

（単位：円/kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2026年3月期	6,316	6,269	—	—
2025年3月期	5,586	5,039	4,935	4,978

※ ニッケル LME（ロンドン金属取引所）月次平均×TTS月次平均

コバルト LMB（ロンドン発行メタルブリテン誌）月次平均×TTS月次平均

業績ハイライト

売上高

16,156 百万円

（前年同期 18,793百万円）

営業利益

177 百万円

（前年同期 1,098百万円）

経常利益

46 百万円

（前年同期 1,061百万円）

中間純利益

32 百万円

（前年同期 1,077百万円）

設備投資

1,665 百万円

（前年同期 376百万円）

減価償却費

1,190 百万円

（前年同期 1,084百万円）

中化学研究所のサステナビリティ

社会

『福井市社会福祉協議会開催のブックサイクル活動に協賛』

当社ではこのたび、地域社会への貢献活動の一環として、従業員から使わなくなった絵本や児童書を募り、子育て世代のご家庭へ届けるブックサイクル活動に参加いたしました。家庭で役目を終えた本が、次の世代の子どもたちの笑顔につながることを願い、社員一人ひとりが思いを込めて協力しました。この取り組みは、資源の有効活用だけでなく、子育て支援や地域とのつながりを深める機会にもなっています。当社は今後も、環境への配慮や社会的責任を意識した活動を継続し、人と社会をつなぐよりよい未来を目指して、企業としてできることに真摯に取り組んでまいります。



『ユニフォームや安全靴などの寄贈』

当社ではこのたび、地域社会への貢献活動の一環として、社内で利用予定のない未使用のユニフォームや安全靴などの備品を、福井市社会福祉協議会へ寄贈いたしました。これらの物品は、まだ十分に使用可能な状態であり、地域の福祉活動や就労支援などに役立てていただけることを願って、社員の協力のもと丁寧に選別・提供いたしました。本取り組みは、資源の有効活用と廃棄物削減の観点からも意義があり、当社が掲げる持続可能な社会の実現に向けた取り組みの一環です。今後も地域とのつながりを大切にしながら、社会貢献活動を継続的に推進してまいります。



会社紹介動画を作成

田中化学研究所では『どんな人たちが仕事をしているのか』、にフォーカスした新しい動画が公開されました。

これまででは、事業内容を知ってもらうことをテーマにPRを行ってまいりましたが、今回は働く人の姿や想いをのせたコンテンツとなっております。私たちは今後も顧客や社会のニーズに応じた事業活動が展開できるよう、社員一人ひとりがそれぞれの個性を生かしてさまざまなことに挑戦し続けます。

動画は定時株主総会をはじめ、会社見学やリクルート活動の場などあらゆるシーンで公開しています。

当社ホームページにも掲載しておりますので、この機会にぜひ皆様ご覧ください。



YouTubeページURL  https://www.youtube.com/watch?v=srN3ni_4wh4



ガバナンス

『環境方針、安全衛生方針、品質方針の改訂』

このたび当社では、代表取締役社長執行役員の交代を契機として、「環境方針」「安全衛生方針」「品質方針」の見直しを行いました。新たな方針のもと、法令遵守はもとより、地球環境への配慮、従業員の安全と健康の確保、そしてお客様に安心してご利用いただける高品質な製品・サービスの提供に向けた取り組みを一層強化しております。これらの方針は、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指す当社の姿勢を明確に示すものです。今後もステークホルダーの皆様との信頼関係を大切に、全社一丸となって継続的な改善と挑戦を重ね、社会的責任を果たす企業として誠実に歩みを進めてまいります。



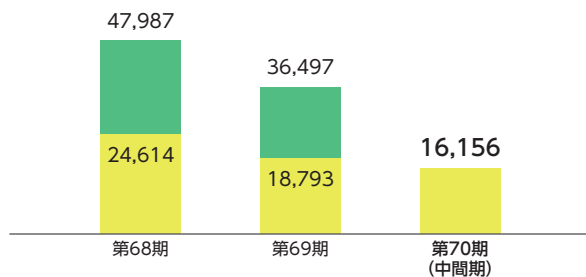
財務ハイライト



売上高

(単位：百万円)

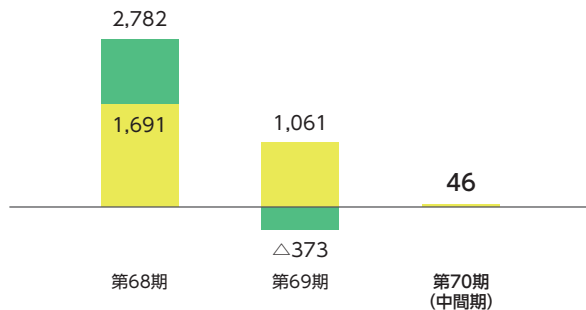
■ 通期 ■ 中間期



経常利益

(単位：百万円)

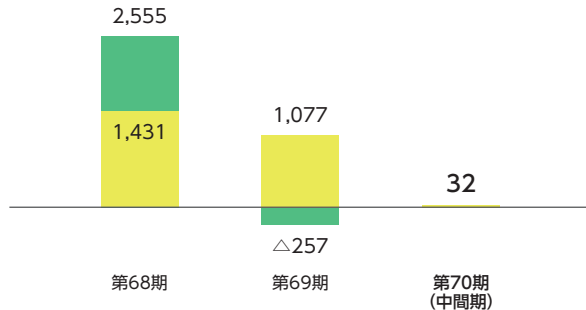
■ 通期 ■ 中間期



中間純利益

(単位：百万円)

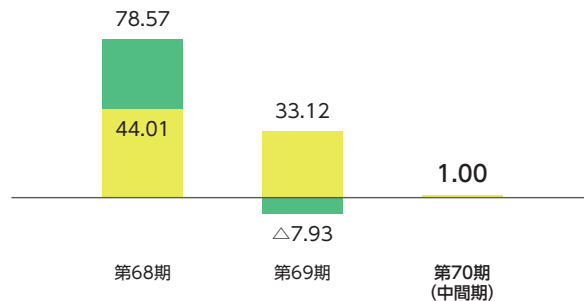
■ 通期 ■ 中間期



1株当たり中間純利益

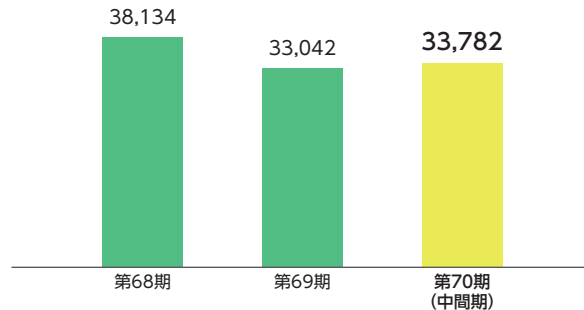
(単位：円)

■ 通期 ■ 中間期



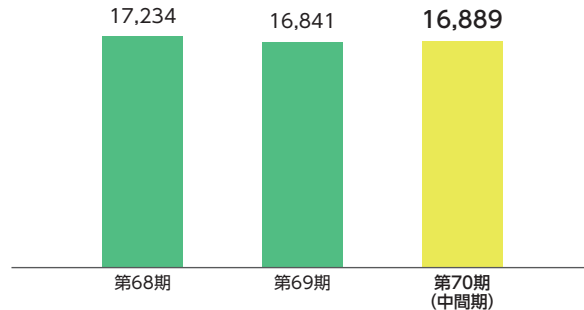
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



個別財務諸表



貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 (2025年 3月31日)	当中間期 (2025年 9月30日)
(資産の部)		
流動資産	15,833	16,078
現金及び預金	1,594	7,567
売掛債権	4,655	3,118
棚卸資産	5,342	4,878
その他	4,012	199
固定資産	17,209	17,704
有形固定資産	16,806	17,278
無形固定資産	10	9
投資その他の資産	392	417
前払年金費用	251	261
その他	141	155
資産合計	33,042	33,782
(負債の部)		
流動負債	9,244	10,701
仕入債務	4,910	6,065
借入金	2,400	2,400
その他	1,934	2,236
固定負債	6,956	6,191
借入金	6,300	5,550
その他	656	641
負債合計	16,201	16,893
(純資産の部)		
株主資本	16,793	16,826
資本金	9,155	9,155
資本剰余金	6,662	6,662
利益剰余金	978	1,010
自己株式	△ 2	△ 2
評価・換算差額等	47	63
その他有価証券評価差額金	47	63
純資産合計	16,841	16,889
負債純資産合計	33,042	33,782

損益計算書（要旨）

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (自2024年 4月 1 日 至2024年 9月30日)	当中間期 (自2025年 4月 1 日 至2025年 9月30日)
売上高	18,793	16,156
売上原価	16,537	14,899
売上総利益	2,255	1,256
販売費及び一般管理費	1,157	1,078
営業利益	1,098	177
営業外収益	12	8
営業外費用	48	139
経常利益	1,061	46
特別利益	152	93
特別損失	122	106
税引前中間純利益	1,092	33
法人税、住民税及び事業税	13	3
法人税等調整額	0	△ 2
中間純利益	1,077	32

■ 役員の状況 (2025年10月1日現在)

代表取締役 社長執行役員	紺 藤 哲 志	
取 締 役	久 野 和 雄	
取 締 役	山 口 登 造	
取 締 役	深 堀 敬 子	
取 締 役 (監査等委員)	山 林 稔 治	
取 締 役 (監査等委員)	井 上 毅	
取 締 役 (監査等委員)	藤 井 宏 澄	
常務執行役員	山 崎 龍 太	(内部監査、総務人事、購買物流、情報開示担当)
執 行 役 員	田 中 学	(品質保証、環境安全、IR担当)
執 行 役 員	中 根 堅 次	(研究開発、製造技術、品質管理担当)
執 行 役 員	小 林 芳 彰	(経営企画担当)
執 行 役 員	高 松 満	(製造、製造管理、設備担当)
執 行 役 員	新 葉 智	(営業、原料担当)

■ 株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel：0120-094-777 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 (スタンダード市場)
公 告 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.tanaka-chem.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告いたします。)

■ 株式の状況 (2025年9月30日現在)

①発行可能株式総数	普通株式	47,000,000株
②発行済株式の総数	普通株式	32,533,000株
③株 主 数		13,577名

④大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
住友化学株式会社	16,407,200	50.43
田中 保	943,100	2.90
株式会社三菱UFJ銀行	460,000	1.41
株式会社福井銀行	330,000	1.01
MSIP CLIENT SECURITIES	303,000	0.93
田中 浩	300,000	0.92
小林裕武	300,000	0.92
住友生命保険相互会社	210,000	0.65
田中 学	171,600	0.53
田中 健	171,000	0.53

(注) 持株比率は自己株式 (1,253株) を控除して計算しております。

■ 会社概要

商 号	株式会社田中化学研究所
設 立	1957年12月
資 本 金	9,155,228千円
主な事業内容	二次電池用正極材料の製造販売
従 業 員 数	344名 (2025年9月30日現在)
住 所	〒910-3131 福井県福井市白方町45-5-10
電 話 番 号	0776-85-1801 (代)
ホームページ	https://www.tanaka-chem.co.jp/



最新の当社IR情報等を
ご覧いただけます。
(2025年9月30日現在)

